

■ 1月の活動

国内誘致部

○長崎県教育旅行誘致促進協議会 第2回学校訪問の実施

～神戸・京都・奈良・大阪 公立中学校訪問～

1月21日（水）～23日（金）、長崎県教育旅行誘致促進協議会主催で修学旅行誘致を目的とした学校訪問（セールス）を行いました。

昨年7月に続き、8班編成（23名）にて神戸市・京都市・奈良市・高槻市の公立中学校113校を訪問しました。いずれの地区も一定程度長崎に来ていただいておりますが、競合先の沖縄・東京といった方面と各地区の修学旅行経費の上限額や方面決定の方法等について情報収集を行いました。

訪問先では、12月に新しく作成した『長崎県教育旅行体験プログラム集』を用いて説明を行い、長崎の新しい教育旅行コンテンツに興味を持っていただいた学校もありました。旅行代金の高騰化に伴う、本県への方面変更も期待できそうです。今後も誘致促進に向け、セールス強化を図ってまいります。

海外誘致部

○韓国釜山で長崎県観光説明会、商談会を実施

1月4日（日）からのエアプサンによる釜山線定期便就航を機に、韓国から本県への観光客の更なる誘客を図るため、1月5日（月）、韓国釜山広域市において現地旅行社等を対象とした長崎県観光説明会及び県内観光事業者等との商談会を実施しました。

本県からは自治体、観光施設、宿泊施設、交通事業者等14団体19名、韓国からは旅行社やランド社等14社19名が参加し、当連盟による最新観光情報紹介後、商談が行われました。

韓国側参加者を対象としたアンケートでは、「とても満足した」「満足した」との回答が大多数を占め、「有益な時間だった」「新しい観光地やホテルの情報を得ることができた」といった評価をいただいたほか、現地メディアによる新聞記事も韓国内で掲載されました。

今後も県内事業者の皆様と連携しながら、現地商談会等の実施を計画し、エアプサン釜山線、大韓航空ソウル線を活用した韓国からのインバウンド誘客に努めてまいります。



商談会参加者



商談の様子

○韓国巡礼ファムツアーを実施

1月18日（日）～22日（木）、長崎空港を発着とする韓国航空路線を活用したキリスト教関連巡礼ツアー商品の造成・販売を働きかけるため、現地の巡礼ツアー専門旅行社、ランド社10社10名を招聘しました。

島原市、南島原市、雲仙市、長崎市、佐世保市にある巡礼地や観光施設、宿泊施設等を視察し、既存の巡礼ツアー商品の内容変更や新規造成について検討される声が多くありました。また、今回視察した宿泊施設への問い合わせ、予約が早速入っており、団体巡礼ツアー等での送客が予定されています。

引き続き、韓国からの巡礼ツアーを含む多様な旅行商品の造成促進のため、旅行社等へのアフターフォローも含め、事業に取り組んでまいります。



視察の様子

○「香港ホリデー&トラベルエキスポ(HTE)2026」出展

1月29日（木）～2月1日（日）、香港最大級のBtoC旅行博であるHTEに、長崎県として初めて出展しました。HTEには、世界各国の旅行会社や政府機関などが出展しており、日本からは17の自治体や企業が参加しました。

春に日本初の「エヴァンゲリオン」の8Kライドアトラクションがオープンする予定のハウステンボスとの共同PR、また個人旅行者を視野に入れJR九州と連携し情報発信を実施、県内の名所やグルメなどのイメージをあしらったブースでは、長崎和牛をはじめとする物産関係のPRやアンケート調査、公式Facebookへの登録キャンペーンを行いました。さらに、別会場の長崎県観光セミナーでは観光PRを行い、多くの来場者に本県の魅力を発信しました。

香港市場は、個人観光客が約9割を占めており、BtoC 向けの情報発信が重要です。今後も積極的なプロモーション等に取り組み、本県への誘客促進を図ってまいります。



長崎県ブース



長崎県観光セミナー

総務企画部

【マーケティング室】

○The New York Times 「52 Place to Go in 2026」に長崎が選出

アメリカのニューヨーク・タイムズ電子版は 2026 年 1 月 6 日（火）、「今年行くべき 52 か所」を発表。世界各地の旅行先の中で日本からは長崎と沖縄が選ばれ、長崎は 17 番目に紹介されました。

関連ニュースとして、2026 年 1 月 13 日（火）には、ニューヨーク・タイムズ読者が「今年行くべき 52 か所」のリストから最も多く保存した目的地 TOP10 が公開され、長崎は 5 位に紹介されています。当連盟では、発表翌日の 1 月 7 日（水）、長崎県観光公式 web サイト「ながさき旅ネット」と英語サイト「Discover Nagasaki」に特集ページを公開し、関心の高いタイミングで効果的な情報発信を行うことができました。

▷[ながさき旅ネット特集](#)

▷[Discover Nagasaki](#)



○「りそなグループ B.LEAGUE ALL-STAR FES 2026」

1 月 16 日（金）～18 日（日）、年に 1 度のプロバスケットの祭典「りそなグループ B.LEAGUE ALL-STAR GAME WEEKEND 2026 IN NAGASAKI」が長崎市で開催されました。当連盟では、出島メッセ長崎で開催された関連イベント「B.LEAGUE ALL-STAR FES」の地域創生ブースに出展しました。

本イベントは B. LEAGUE を“学ぶ・遊ぶ”体験ブースのほか、地域創生ブース、パブリックビューイング等が開催され、地域創生ブースには、当連盟以外にも県内市町・協会の 9 市町が出展し、物産品の販売や観光 PR を行いました。

ブースでは、アウェイツーリズムのアンケートを実施（サンプル数：263）、スポーツ観戦プラス観光の可能性を調査しました。傾向としては、観戦地周辺 60 分以内の近距離周遊意向が多く、移動手段等の分かり難さ等の課題をクリアすることでより多くの方にもう一足伸ばしていただける可能性を実感しました。

今後は、長崎市及び周辺地域とも連携し、各所の情報媒体を整えてまいります。



長崎県ブース



全体集合写真

○イオンレイクタウン「第4回長崎県フェア」

1月21日（水）～25日（日）、埼玉県越谷市のイオンレイクタウン mori にて「第4回長崎県フェア」が開催され、県内の観光情報 PR を行いました。

物販コーナーでは、長崎ちゃんぽんやカステラ、佐世保バーガーのご当地グルメなどが販売されたほか、ワークショップでは「ポケふた」のぬり絵体験を実施し、家族連れを中心に 200 名以上の方に参加いただきました。

来場者からは V・ファーレン長崎の J1 昇格、Bリーグオールスターをきっかけに長崎に興味を持ったという声が複数聞かれ、スポーツ観戦をきっかけにした遠征の機運が高まっていると感じられました。今後も本県の PR に努めてまいります。



にゃーがとのグリーティングの様子



イベント会場の様子

○「Thai International Travel Fair (TITF)」シェアブース出展

1月22日(木)～25日(日)、タイ最大級の旅行博である「Thai International Travel Fair (TITF)」のシェアブースに出展しました。

公式タイ語 Facebook のフォローキャンペーンをはじめ、パンフレット等を活用した観光案内を行い、計539名の新規フォロワーを獲得することができました。福岡県との直行便が就航するバンコクでのイベントということもあり、福岡市内を起点とした周遊ルートや長崎へのアクセス方法など、旅行計画に必要となる具体的な質問が多く、九州旅行への関心が高まっていることを感じました。

また、レンタカーに関する質問が複数あったこと、自ら作成した行程に対するアドバイスを求める方がいたこと等、タイ現地で個人旅行化が進んでいるようにも感じました。

既に九州への航空券を予約済みで訪問先を検討中の方も多く、今回獲得したフォロワーに対して公式 SNS で継続的に長崎県の魅力を発信することで、実来訪につなげられるよう努めてまいります。



長崎県ブース



来場者への案内

○日本政府観光局(JNTO)運営 公式 SNS での情報掲載

当連盟では、日本政府観光局に随時観光情報提供等を行い、有力な訪日メディアでの掲載による認知拡大を目指し取り組んでおります。今回、県内の下記コンテンツが掲載されましたのでお知らせいたします。

掲載日	市場	媒体	コンテンツ (それぞれリンクします)
1月1日	ドイツ	Facebook	ハウステンボス
1月6日	イタリア	Facebook	ハウステンボス
〃	イタリア	Instgaram	ハウステンボス
1月7日	シンガポール	Facebook	カピバラの露天風呂
〃	シンガポール	Instagram	カピバラの露天風呂
〃	ベトナム	Facebook	ランタンフェスティバル
1月8日	グローバル	Facebook	New York Times 選出
1月12日	ベトナム	Facebook	カピバラの露天風呂
1月13日	中国	weibo	ハタ揚げハタづくり体験

〃	カナダ	ウェブ	New York Times 選出
1月14日	香港	ウェブ	ランタンフェスティバル
1月15日	メキシコ	Facebook	カピバラの露天風呂
1月16日	グローバル	facebook	カピバラの露天風呂
1月17日	グローバル	Instagram	カピバラの露天風呂
1月18日	インドネシア	Instagram	ハウステンボス
1月20日	アメリカ	Instagram	四明荘
〃	〃	Facebook	四明荘
1月22日	中国	weibo	三川内焼絵付け体験
〃	〃	ニュースレター	ハタ揚げハタづくり体験
1月26日	ベトナム	ニュースレター	路面電車一日乗車券
1月30日	フランス	Instagram	長崎ランタンフェスティバル
〃	〃	Facebook	長崎ランタンフェスティバル

※ニュースレターはメールなどで配信されているため、リンクはございません。

○多言語 SNS でのフォローキャンペーン実施

12月24日（水）～1月2日（金）にかけて長崎県観光連盟多言語公式 SNS にて【フォロー&コメントキャンペーン】を実施しました。

全市場で合計 354 名が参加し、「行きたい場所」「好きな場所」「長崎の思い出」など、それぞれの長崎への思いをコメントいただきました。コメントを踏まえフォロワーの興味や関心の傾向を把握することで、引き続きニーズに合った情報を届けられるよう努めてまいります。



キャンペーン投稿

○「海業チャレンジ応援事業」モニター検証実施

新上五島町において、1月17日（土）に開発支援商品「釣り体験&バーベキュープラン（仮）」のモニターを実施しました。青方地区（上五島町漁協）の沖防波堤でミッションカードを用いた釣りを楽しみ、奈摩地区（一棟貸し宿 旅路）や有川地区（はまぐりキャンプ村）で釣った魚や五島牛などのBBQを堪能することで、「新上五島町ならではの体験」を提供する商品です。

モニター参加者からは、「ミッションカードを用いた釣り」や「初心者でも簡単に釣れるマンツーマンサポート」等が高評価を得ました。引き続き体験事業者や新上五島町観光物産協会、県水産部や水産業普及指導センターと連携し、販売に向けた商品のブラッシュアップを進めてまいります。



ミッションカード



マンツーマンで釣り体験



釣った魚でBBQ

○大村湾沿岸周遊コンテンツの販売支援を実施

大村湾と沿岸地域の魅力向上に向けた体験コンテンツを提供する事業者を対象に、「体験・観光予約サイト『VISIT ながさき』」における販売支援を実施しております。

“湧 100%” の地で育てる旨み豊かなミニトマトの「摘み取り体験&食べ放題」や、初めての方にも安心・安全な海上散歩「波穏やかな大崎海水浴場で楽しむ SUP 体験」などがあります。ぜひこの機会に大村湾の魅力を見つけてみませんか。



[ミニトマト摘み取り体験&食べ放題](#)



[大崎海水浴場で楽しむ SUP 体験](#)

※各画像をクリックすると「VISIT ながさき」商品ページに遷移します

【フィルムコミッション】

○映画シナリオハンティング対応

1月26日(月)～29日(木)、今年秋撮影予定の映画のためのシナリオハンティングの対応を、離島を含む長崎県内で行いました。

佐世保市出身の横尾監督とプロデューサー、脚本家が来崎され、映画制作に向け関係者への取材が行われました。当連盟では、関係市町や事業者と協力し、取材先の調整を行いました。今後も、撮影に向けて引き続き支援してまいります。

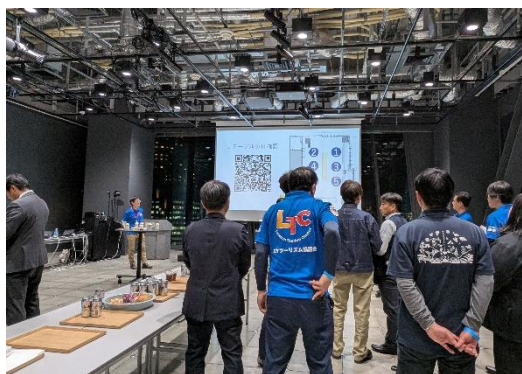
○「2025 年度第5回ロケツーリズム協議会」参加

1月15日（木）、東京都で開催された「第5回ロケツーリズム協議会」に参加しました。

自治体のロケ支援担当者、ロケ支援に取り組むホテルやバス会社などの事業者と、グループワーキングを通して、タイアッププロモーションを目指したロケ支援の対応について学ぶことができました。県内外のロケ支援担当者とも情報交換を行うことができ、県内市町と連携したロケ支援体制の構築に取り組んでまいります。



協議会実績報告の様子



名刺交換会の様子

○「JFC 全国ロケ地フェア 2026 冬」出展

1月21日（水）、東京都内において、制作会社と全国のフィルムコミッションによる商談会「JFC 全国ロケ地フェア 2026 冬」へ出展しました。

本フェアには、全国から92団体（フィルムコミッション89団体、企業・団体3団体）が出展し、来場者は342名、うち映像制作関係者は283名にのぼりました。制作関係者やプロデューサー等に対し、長崎県内のロケ地情報や撮影支援体制について紹介を行い、本県へのロケ誘致及びPR活動につながる意見交換を実施しました。

翌日は、JFC主催の「海外制作者セミナー&スキルアップ2026」にて、全国FCの活動事例の発表、具体的な事例を例題としたグループワークに参加し、ロケ支援の知識習得に努めました。今後も本県へのロケ誘致及びプロモーション活動に積極的に取り組んでまいります。



左奥に長崎県ブース



九州外のブースの様子

【総務】

○長崎県観光関係機関「2026年新春賀詞交歓会」開催

1月13日（火）、観光関係4団体との共催による「長崎県観光関係機関新春賀詞交歓会」を開催し、県内各地の観光協会や交通運輸、旅行業者などから約200人が出席しました。

主催者を代表して挨拶に立った嶋崎会長は、2025年が被爆80年や長崎空港開港50周年といった大きな節目であったことを振り返り、さらに「ながさきピース文化祭2025」の開催や、V・ファーレン長崎のJ1昇格など、県内が活気に満ちた1年であったことに触れ、「多様な分野が観光と結びついたことで、長崎観光が世界から注目を集めた。今後も空港をはじめとする受入環境の整備や情報発信をさらに強化し、持続的な成長につなげていきたい」と新年の抱負を述べました。続いて、外間長崎県議会議長による音頭で乾杯。会場では、国際航空路線の拡大によるインバウンドのさらなる拡充や、米ニューヨーク・タイムズ紙の「2026年に行くべき52カ所」に長崎が選出されたことなど、今年の明るい展望について熱心に情報交換が行われ、盛会のうちに終了しました。



新春賀詞交歓会の様子

○「長崎県総おもてなし宣言」

「長崎県総おもてなし宣言」とは、長崎県を訪れるお客様に県民とふれあう心温まる観光を提供するために行う事業です。2009年4月より県民・事業者・行政が一体となって、『ワンランク上のおもてなし』で観光客を『笑顔にさせる対応』を目指し、「長崎県総おもてなし宣言」を展開しています。



この一環として、県内全域の観光事業者様を中心に「長崎県総おもてなし宣言」のバッジ着用やステッカー（シール）貼付をお願いしています。

バッジやロゴマークのデータは無償で提供していますので、ぜひご活用ください。また、経年劣化や不足の場合は改めてお送りしますので、下記申請フォームからお申し込みをお願いします。県民一体となって、「おもてなし」の心を忘れずに、お客様をご案内しましょう！

★お申込みはこちら

（長崎県観光ポータルサイト「ながさき旅ネット」から簡単に申請できます！）

URL: <https://www.nagasaki-tabinet.com/form/omotenashi/moushikomi>

【今後の行事予定】

JAL・ジェイエア主催 伊丹空港空の市 「長崎フェア」(伊丹空港)	2月20日(金)～21日(土)	マーケティング室
九州7県修学旅行キャラバン(東京)	2月24日(火)～25日(水)	国内誘致部
九州観光素材相談会(福岡)	2月27日(金)	〃
九州観光素材相談会(東京)	3月3日(火)	〃
九州観光素材相談会(大阪)	3月4日(水)	〃
台湾現地教育旅行説明会(台北)	3月4日(水)	海外誘致部

【お問合せ】一般社団法人 長崎県観光連盟

TEL: 095-826-9407 E-mail: nagasaki@ngs-kenkanren.com

会員専用ページ: <https://www.nagasaki-tabinet.com/houjin/report/membership>

▼ 公式インスタグラム更新中！フォローをお願いします ▼

(日本語版)

@ngs_kanko_official



(英語版)

@discover_nagasaki



*英語以外の多言語版については、ながさき旅ネットから言語選択し御覧ください。